



～お知らせ～

第32期定時株主総会を26日（金）に新潟東映ホテルで開催しました。総会では、事業報告、決算報告など、いずれの案件も全会一致をもって承認可決されました。株主の皆様をはじめ関係各位、また社員の皆様には、厚く御礼申し上げます。



当社は、平成4年2月19日に創業してから今年で30周年を迎えました。本来であれば日頃からお世話になっている皆様をお招きして御礼の場を設けるところでしたが、コロナ禍であることより自粛させていただきました。

創業以来、30年に亘って当社の発展に寄与されました安達企画部長に永年勤続の表彰状を贈呈しました。今日までのご苦勞に感謝を申し上げ、引き続き当社の発展をご指導いただけるようお願いいたします。

～30年の節目にあたって～ 安達企画部長から



平成4年2月に（社）北陸建設弘済会用地部から一部が民営化する形で当社は設立されました。当時、逃げ回る職員の中で弓矢が当たり貧乏クジ？を引いたのが私でした。設立当初は、非常勤社長、専務取締役、女子事務員と私の4人で、東中通りにあるビルの一室を賃貸して始めました。業務に関しては、弘済会で担当していた業務の継続と、新たに下請けをしながら、直接受注に向けての営業活動をポツポツと行っていました。年を経る毎に国、新潟市から徐々に直接受注するようになってきましたが、受

注額が大きく伸びることはなく、世間からは「貧乏会社」、「ぼっこれ会社」、「ポンコツ会社」と言われ、資金的には、専務取締役が個人的に運営資金を借り入れたりもしました。その後、直接受注が増加傾向にあったことから、本社を上所に移転し、物件班、測量班を増設し、若い社員を増員して業務にあたる等随分と活気溢れる時代でした。朝方までの業務が多々あったので、近隣住民からは不夜城と言われていましたが、取り巻く環境の変化により測量班が無くなり、物件班も無くなり、同業他社とは競合しない発注者支援業務を主とした業態に変化して現在があります。現在まで、5人の社長が経営してきましたが、社長が替わるたびに業務方針が変わり、随分と振り回されたりもしました。一時業績が落ち込んだ時には、会社を清算する所まできましたが、現在では、業務の受注、社内環境等々設立当初からは考えられないような状況となっています。

今後は、社会情勢の変化等により、波立つ事も多々あると思いますが、全社員が一丸となって会社を支えて行けたら良いと思っています。

最後に、多くの人の協力と配慮があり現在があります。30年目の節目にあたっては感謝の一言しかありません。



26日（金）の定時株主総会後に本社、支店合同の用地補償検討会を開催しました。連続転写図の作成、相続関係説明、受託業務の取扱など担当者も交え活発な議論を行いました。

先月の大雨でJR米坂線（今泉～坂町）、磐越西線（野沢～喜多方）、奥羽本線（鷹ノ巣～

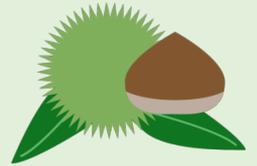
大館)などが被害を受け当面の間においてバス代行となっています。紅葉の時期も間近になりましたが「SL磐越号」などの観光列車は運休とのことです。そんな中で平成23年7月に発生した新潟・福島豪雨の被害で不通が続いていた只見線が10月1日に11年2ヶ月ぶりに運行が再開されるとのことです。この豪雨災害では整備局との災害協定により補償コン協会会員も出動しています。鉄橋のほとんどが流失している当時の光景を思い出すと、よこそ全線開通と感無量になりました。今回の大雨でも村上、関川、胎内などの地域に甚大な被害が発生しています。一日も早い復旧・復興を願っています。

「3つの密を避けましょう！」 ①密室空間 ②密集場所 ③密接場面
「新しい生活様式」の実践 ※体調の悪いときは出社しないで下さい



「ウィークリースタンスの徹底を」 お願いします

- ① 昼休みや16時以降開始の打合せは行わない
- ② 休日明け日(月曜日等)は依頼の期限日としない
- ③ 休前日(金曜日)は新たな依頼をしない
- ④ ノー残業デー(水曜日)は勤務時間外の依頼はしない



○必見! **ホームページをリニューアルしました!** 新たな情報等があれば教えてください
www.hokurikuyouchi.co.jp

○お願い! **「Aipo」を活用しましょう**